



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 川澄化学工業
コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川野 幸博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡本 稔

TEL 03-5769-2613

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,764	0.9	574	△8.6	595	27.6	375	33.7
23年3月期第1四半期	7,697	2.1	628	△15.0	466	△33.9	280	△24.7

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 82百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △278百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	16.41	—
23年3月期第1四半期	12.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	39,887	31,772	79.0	1,378.49
23年3月期	41,318	31,864	76.5	1,382.69

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 31,523百万円 23年3月期 31,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	6.7	850	△36.0	850	△29.9	540	△25.4	23.61
通期	34,000	5.9	1,700	△28.3	1,700	△30.5	1,100	△27.9	48.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	22,948,003 株	23年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	79,981 株	23年3月期	79,781 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	22,868,037 株	23年3月期1Q	22,874,273 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、2011年3月期より「Create New Values for the Customers」をテーマとする3ヵ年の中期経営計画をスタートさせ、将来にわたって持続的に成長できる企業を目指して活動を行なっております。

販売面では、事業戦略として「グローバル展開の推進」を掲げ、海外での販路拡大を行なっております。重点市場は、これまで市場カバー率の低かった欧州市場、人口増加や経済発展にともない医療需要が拡大しているアジア・新興国市場と捉え、新たな販売拠点の設置も検討しております。また、営業スタイルを専門性と情報力を高めたものに変革しながら、顧客密着度を上げてまいります。

生産面では、これまで培ってきた医療機器、医薬品の「作る技術」を全体的に底上げし、品質とコスト両面において国際的な競争力を確保する取組みを実行しております。

研究開発面では、先端医療技術へのアプローチを積極的に行なうために、当社の基幹領域である「血液及び血管内」に調査探索の重点を置き、海外に人材を派遣して調査探索活動や国内外の外部機関との共同研究を推進するなど、先端医療機器の研究開発を強化しております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、ダイアライザーや海外向け血液バッグが売上を伸ばしましたが、為替の影響を受け、前年同期に比べ67百万円増の77億64百万円（前年同期比0.9%増）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ79百万円増の58億44百万円（同1.4%増）、海外売上高は、為替の影響を受け、前年同期に比べ11百万円減の19億20百万円（同0.6%減）となりました。

<売上総利益・営業利益>

国内工場での設備投資にともなう減価償却費の増加や為替の影響等により、売上総利益は、前年同期に比べ4百万円減の26億18百万円（同0.2%減）となりました。なお、売上原価率は、前年同期に比べ0.4ポイント上昇し、66.3%となっております。

また、販売費及び一般管理費は、人件費が増加したこと等により、前年同期に比べ48百万円増の20億44百万円（同2.5%増）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ53百万円減の5億74百万円（同8.6%減）となりました。

<経常利益>

経常利益は、外貨建ての債権・債務のバランスを見直したこと等で、為替差損の圧縮を図ったこと等により、前年同期に比べ1億28百万円増の5億95百万円（同27.6%増）となりました。

<四半期純利益>

その結果、四半期純利益は、前年同期に比べ94百万円増の3億75百万円（同33.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

海外向け血液バッグの販売が増加しましたが、為替の影響を受けたことや米国向け輸液セットの販売が減少したこと等で、売上高は、前年同期に比べ76百万円減の33億38百万円（同2.2%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ7百万円減の4億69百万円（同1.6%減）となりました。

②体外循環関連

為替の影響を受けたものの、国内外でダイアライザーの販売が増加したこと等で、売上高は、前年同期に比べ1億43百万円増の44億25百万円（3.3%増）、セグメント利益は、前年同期に比べ30百万円減の67百万円（31.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億30百万円減の398億87百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金の減少により、10億67百万円減の220億98百万円となりました。

固定資産は、主として有形固定資産（工具器具備品）の減少により、3億63百万円減の177億88百万円となりました。

流動負債は、主としてその他（未払金）の減少により、13億26百万円減の55億82百万円となりました。

固定負債は、主として負ののれんの減少により、12百万円減の25億32百万円となりました。

純資産は、主として為替換算調整勘定の減少により、92百万円減の317億72百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は79.0%となり、前連結会計年度末と比べ2.5ポイント増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ17億64百万円減の68億77百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3億31百万円減の2億78百万円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益の5億96百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出したキャッシュ・フローは、前年同期に比べ11億60百万円増の12億63百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の12億57百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出したキャッシュ・フローは、前年同期に比べ8百万円減の1億53百万円となりました。主な内容は、配当金の支払の1億44百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,059	6,891
受取手形及び売掛金	8,218	8,357
商品及び製品	3,358	3,752
仕掛品	939	916
原材料及び貯蔵品	1,556	1,450
その他	1,034	731
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	23,166	22,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,313	6,012
機械装置及び運搬具（純額）	4,268	4,223
その他（純額）	4,448	3,454
有形固定資産合計	14,030	13,689
無形固定資産		
のれん	252	234
特許等実施権	233	208
その他	322	302
無形固定資産合計	807	744
投資その他の資産		
投資有価証券	2,191	2,293
その他	1,166	1,105
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	3,314	3,354
固定資産合計	18,152	17,788
資産合計	41,318	39,887
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,035	3,352
未払法人税等	577	62
引当金	298	17
その他	2,996	2,149
流動負債合計	6,908	5,582
固定負債		
退職給付引当金	1,889	1,886
負ののれん	50	45
その他	604	600
固定負債合計	2,545	2,532
負債合計	9,453	8,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	20,811	21,015
自己株式	△55	△55
株主資本合計	33,859	34,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	△50
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△2,137	△2,489
その他の包括利益累計額合計	△2,240	△2,539
少数株主持分	245	249
純資産合計	31,864	31,772
負債純資産合計	41,318	39,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,697	7,764
売上原価	5,073	5,146
売上総利益	2,623	2,618
販売費及び一般管理費	1,995	2,044
営業利益	628	574
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	11	10
負ののれん償却額	5	5
持分法による投資利益	21	14
作業くず売却収入	14	14
その他	32	20
営業外収益合計	88	65
営業外費用		
支払利息	4	1
為替差損	213	15
その他	32	27
営業外費用合計	249	44
経常利益	466	595
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	469	596
法人税、住民税及び事業税	54	36
法人税等調整額	134	178
法人税等合計	189	215
少数株主損益調整前四半期純利益	280	380
少数株主利益	0	5
四半期純利益	280	375

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	280	380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	52
為替換算調整勘定	△397	△351
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△558	△298
四半期包括利益	△278	82
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△250	75
少数株主に係る四半期包括利益	△27	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	469	596
減価償却費	683	610
有形固定資産除却損	0	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△1
負ののれん償却額	△5	△5
引当金の増減額(△は減少)	△331	△258
受取利息及び受取配当金	△14	△10
支払利息	4	1
持分法による投資損益(△は益)	△21	△14
売上債権の増減額(△は増加)	106	△232
たな卸資産の増減額(△は増加)	△284	△337
仕入債務の増減額(△は減少)	160	356
その他	12	122
小計	778	825
利息及び配当金の受取額	8	5
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△175	△551
営業活動によるキャッシュ・フロー	610	278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13	—
定期預金の払戻による収入	280	—
有形固定資産の取得による支出	△418	△1,257
無形固定資産の取得による支出	△6	—
有形固定資産の売却による収入	1	2
投資有価証券の取得による支出	△0	—
投資有価証券の売却による収入	54	—
その他	0	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102	△1,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額(△は増加)	△2	△0
配当金の支払額	△150	△144
少数株主への配当金の支払額	△1	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161	△153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△92	△30
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	252	△1,168
現金及び現金同等物の期首残高	8,389	8,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,642	6,877

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,415	4,282	7,697	—	7,697
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,415	4,282	7,697	—	7,697
セグメント利益	477	98	575	52	628

(注) 1. セグメント利益の調整額52百万円は、各報告セグメントに未配分の連結調整項目であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・オセ アニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,049	354	450	77	1,932

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,338	4,425	7,764	—	7,764
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,338	4,425	7,764	—	7,764
セグメント利益	469	67	537	36	574

(注) 1. セグメント利益の調整額36百万円は、各報告セグメントに未配分の連結調整項目であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・オセ アニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,003	302	447	167	1,920

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。